

平成 28 年 12 月 22 日

新潟県内病院管理者様
新潟県民医療推進協議会構成団体の代表者様
新潟市保健所長様
消防本部長様
新潟県警察本部警備部警備第二課長様
関係者各位

新潟大学医学部災害医療教育センター長
牛木 辰男

第 11 回新潟 MCL S 標準コース指導スタッフ及び受講生の募集について (案内)

平素より、本センターにおける災害医療教育への格別のご高配を賜り御礼申し上げます。

さて、本センターでは、日本集団災害医学会認定の、多数傷病者への対応標準化トレーニングコース (Mass Casualty Life Support : MCLS) について、下記のと通りの開催を予定しています。

ついては、指導スタッフ並びに受講生を募集しますので、貴所属職員に周知くださいますようお願いいたします。また貴所属の MCL S インストラクター資格を有する職員の参加について、ご配慮くださいますようお願いいたします。

記

- 1 名 称 第 11 回新潟 MCL S 標準コース
- 2 日 時 平成 29 年 2 月 26 日 (日) 午前 8 時 30 分から午後 6 時まで (予定)
- 3 場 所 新潟医療人育成センター (新潟大学旭町キャンパス内)
新潟県新潟市中央区旭町通 1 番町 757
- 4 主 催 新潟大学医学部災害医療教育センター
- 5 後 援 新潟県メディカルコントロール協議会 (調整中)
新潟県救急救命士協会 (調整中)
- 6 担 当 者 コース担当責任医師 高橋 昌 (新潟大学)
コース運営担当者 中込 悠 (新潟大学)
- 7 受講者定員 24 名
- 8 受 講 費 12,000 円 (登録料, テキスト代込)
- 9 指導者スタッフ インストラクター 12 名
モニター評価参加者 8 名

10 申し込み方法

下記申し込みフォーム，または新潟大学医学部災害医療教育センターのホームページ内，「イベント・研修会」からお申し込みください。

- (1) 第11回新潟MCLS標準コース受講申し込みフォーム

<https://business.form-mailer.jp/fms/b2e0719964761>



受講申込

- (2) 第11回新潟MCLS標準コース指導者・モニター参加申し込みフォーム

<https://business.form-mailer.jp/fms/42b8040164760>



指導者・モニター申込

11 申し込み期間 平成28年12月22日（木）から平成29年1月11日（水）17時まで

12 その他

- (1) 申込み際のメールアドレスは個人メールアドレスとしてください。
- (2) 申込み後に自動返信メールが届かない場合，メールアドレス誤記入の可能性がります。メールアドレスをご確認のうえ，フォームの再入力をお願いします。
- (3) 申込み多数の場合は，経験，地域性等と考慮して選考いたしますのでご了承ください。
- (4) コース参加の採否は，1月13日（金）までに連絡する予定です。

【本件にかかる連絡先】

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地
新潟大学医学部災害医療教育センター 担当 内山
TEL : 025-227-2033 FAX : 025-227-2167
E-mail : disaster@med.niigata-u.ac.jp

MCLSコースカリキュラム等

【MCLSコースの目的】

MCLSの目的は、消防職員・警察職員などが、災害現場で実施すべき医療について理解を深めることです。災害現場医療に興味のある医療従事者（医師・看護師・コメディカル・病院事務官など）に、トレーニングの機会を提供します。

【受講資格】

① 消防職員 ② 医師 ③ 歯科医師 ④ 看護師及び准看護師 ⑤ 診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師及びその他の医療関係者で、災害医療派遣業務に従事するもの ⑥ 救急救命士 ⑦ 警察官、海上保安官及び陸上自衛隊、海上自衛隊又は航空自衛隊の自衛官で、救急業務、救助業務又は災害医療派遣業務に従事するもの ⑧ 救急救命士法第34条第1号から第3号までの規定に基づき、救急救命士の受験資格を得ることができる学校、若しくは救急救命士養成所、大学医学部又は看護学部及び看護学校（准看護学校を含む）の学生又は生徒 ⑨ 防災業務に携わる行政担当者 ⑩ その他、運営委員会が認めるもの

【標準コースカリキュラム】

1 座学

(ア) 災害医療・多数傷病者対応とは

① 「多数傷病者対応概論」 ② 「災害時医療対応の原則」 ③ 「DMATとは」

(イ) 現場・応急救護所における災害・多数傷者への救助・医療活動

① 「災害時の現場医療(3T：トリアージ、応急処置、搬送)」

(ウ) 災害時の指揮と統制

2 机上シミュレーション

(ア) 現場における先着隊の役割

(イ) 多数傷病者対応(CSCA)

(ウ) 現場救護所の運営(3T)

3 実技訓練

(ア) トリアージタグの記入方法

(イ) 現場・応急救護所におけるトリアージ(START法)

4 実技試験

5 筆記試験

(以上、日本集団災害医学会HPより)